

令和 7 年 8 月吉日

一般社団法人 広島県言語聴覚士会
会長 五郎水 敦 様

一般社団法人広島県老人保健施設協会
会 長 藤井 功
(公印略)

広島県老人保健福祉月間事業の開催について(通知)

時下 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、当協会の事業運営にご支援とご協力を賜り誠に有難うございます。

さて、当協会は令和 7 年度広島県老人保健福祉月間の事業として、「ひとりじゃない、認知症ケア」～老健と地域ができること～をテーマに掲げ、認知症についての理解を深めるためにドキュメンタリー映画の上映を行います。

また上映後には、認知症に対する様々な角度からの質問に専門医が回答をさせていただくコーナーを設けてあります。質問はお申込みフォームで募集し、イベント当日は匿名にてスクリーンでご紹介させていただきます。

多くの皆さまに認知症への理解を深めるためのイベントを開催しますので、奮ってお申込みいただけますと幸いです。なお、お申込みは先着順となっております。予定人数になりましたら締切りとさせていただきますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

映画のリーフレットを同封しておりますので、貴団体にご周知いただきますようお願い申し上げます。また当協会のリーフレットも同封させていただきましたのでご査収くださいますようお願い申し上げます。皆さまのご来場を心よりお待ち申し上げます。

記

令和 7 年度 広島県老人保健福祉月間事業
「ひとりじゃない、認知症ケア」～老健と地域ができること～

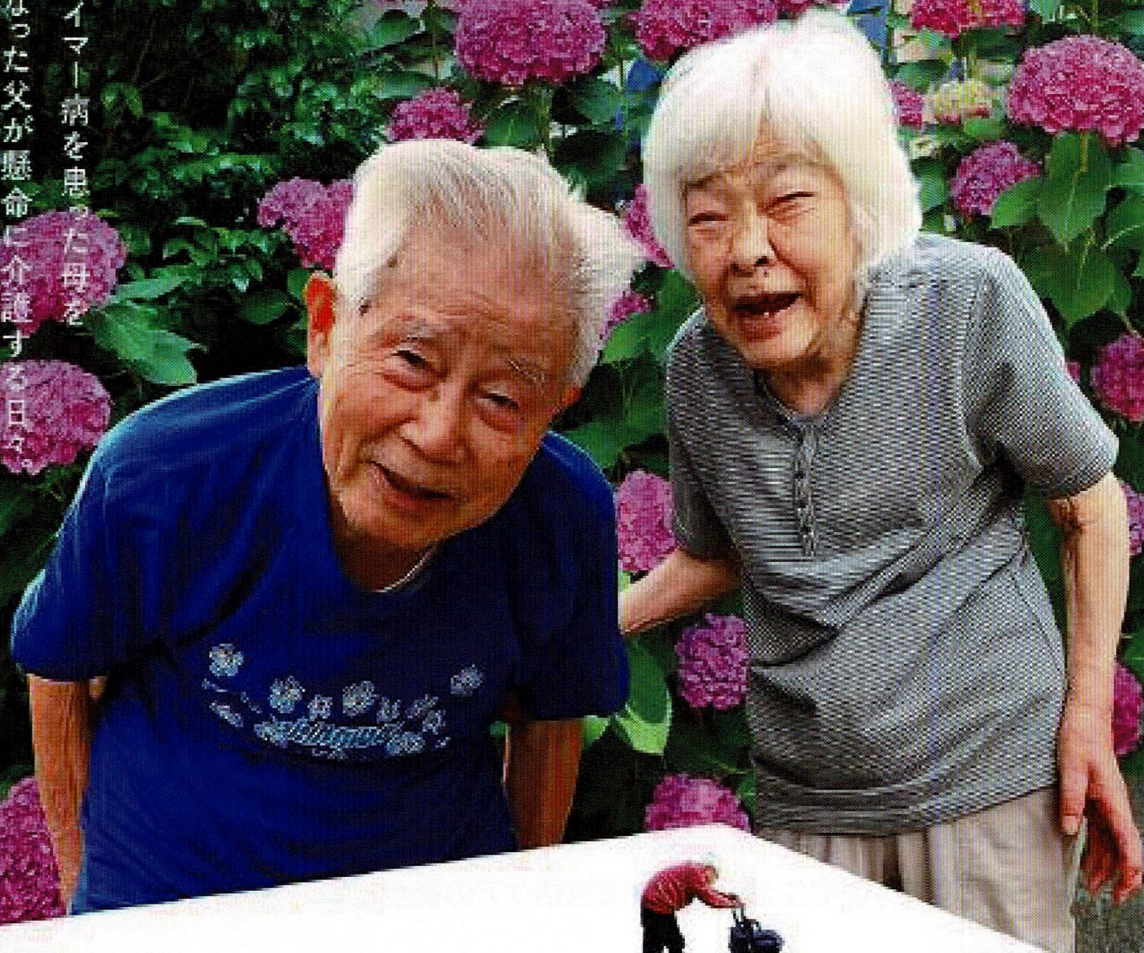
日 時 : 2025 年 11 月 1 日(土)14:00～16:40(開場 13:00)
場 所 : 広島県医師会館 1 階ホール
参 加 費 : 無 料
お 申 込 み: 広島県老人保健施設協会ホームページ、または QR コードより

一般社団法人広島県老人保健施設協会 事務局
〒721-0964
広島県福山市港町 1 丁目 13-9 医療法人紅萌会内
TEL:084-961-3181 FAX:084-961-3182
担当:今明・古川

2018年に動員20万人を超える大ヒット 日本中を深い感動で包んだあの物語には続きがあった!

©2022「ぼけますから、よろしくお願いします～おかえりお母さん」制作委員会

アルツハイマー病を患った母を
98歳になった父が懸命に介護する日々
そんな中、新型コロナウイルスの波が押し寄せて
事態は急変する。



監督・撮影・語り
あむとり娘
信友直子

ぼけますから、 よろしくお願いします。 ～おかえりお母さん～

母が認知症になっても、父は変わらぬ愛を注ぐ
結婚生活60年を過ぎた90代夫婦の生きる道



2022年/日本/ドキュメンタリー/101分/カラー/スタンダード 監督・撮影・語り:信友直子 プロデューサー:原田 大徳 監修: 制作プロデューサー:相澤友和子
編集:目黒忠雄 撮影:南寿典、河合理久 音楽効果:金田智子 タイム編集:池田 聖子:信友直子 制作プロダクション:スタッフタビ
制作:アジアカレ キンゲン 関西テレビ 信友直子 配信:配信:アンブラッド © 2022「ぼけますから、よろしくお願いします～おかえりお母さん」制作委員会



「ひとりじゃない、認知症ケア」 ～老健と地域ができること～

日 時

2025 年 11 月 1 日(土) (開場:13:00)
14:00～15:40 ドキュメンタリー映画上映
15:50～16:40 認知症についての質問コーナー

場 所

広島県医師会館 1 階 大ホール

申 込

一般社団法人広島県老人保健施設協会の
ホームページからお申込みをお願いします
また、下記の QR コードからもお申し込み
いただけます

参加費
無料

●主催:一般社団法人広島県老人保健施設協会

●後援:広島県

広島県では9月を「老人保健福祉月間」と定め、9 月～12 月の期間を中心に、高齢者の人権尊重など 6 つの目標を掲げて、様々な事業を通じて高齢者保健福祉の重要性についての理解促進に取り組んでいます。

当協会は広島県内の介護老人保健施設、老人保健施設が会員となり、包括的サービス、リハビリテーション、在宅復帰、在宅生活支援、地域包括ケアの拠点として地域に根差した介護支援を展開しています。

イベントでは、認知症についての理解を深めるためにドキュメンタリー映画の上映を行います。また上映後には、認知症に対する質問に専門医が回答をさせていただくコーナーを設けてあります。質問はお申込みフォームで募集しており、また質問コーナーでは匿名とさせていただきます。

多くの皆さまに認知症への理解を深めるためのイベントを開催しますので、奮ってお申込みいただけますと幸いです。なお、お申込みは先着順となっております。予定人数になりましたら締切りとさせていただきますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

お申込み QR コード



お問い合わせ先

一般社団法人広島県老人保健協会 事務局

〒721-0964

広島県福山市港町 1 丁目 13-9 紅萌会第一ビル 2 階

電話:084-961-3181 FAX:084-961-3182

ホームページまたは QR コードからお申込みいただけます

介護老人保健施設

ご存知ですか？

介護老人保健施設とは

要介護者であって、主としてその心身の機能の維持回復を図り、居宅における生活を営むための支援を必要とする者に対し、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話を行うことを目的とする施設です。

介護老人保健施設（老健）の理念と役割

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供するとともに、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根差した施設

家族や地域住民と交流および住民にも参画してもらう情報提供を行い、さまざまなケアの相談に对应します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

6. 地域包括ケアの拠点

老健の機能を地域包括ケアシステムの一環として活用し、在宅生活の継続や拡大を具体的に支援します。



一般社団法人

広島県老人保健施設協会

〒721-0964 広島県福山市港町一丁目13-9
TEL:084-961-3181
MAIL:h-kenroken@eagle.ocn.ne.jp



介護老人保健施設（老健）の 多職種連携とその役割



薬剤師・歯科衛生士

調剤・服薬の専門職である薬剤師、口腔ケアの専門職である歯科衛生士などの専門職が働いている老健もあります。



医師

利用者の医学的管理を行います。医師にしかできない診断や治療、利用者の状態を把握したうえで看護職やリハビリ職へ指示を行います。老健の医師の特徴は、老健というチームのコーディネーター的な存在であることです。



看護師

医師と協力して利用者の医学的管理を行うとともに、医学的知識を活かして適切な看護、ケアのあり方を検討します。

老健ではケアチームのリーダー的な存在として活躍します。



支援相談員

老健独自の職種で、相談窓口的な機能を担っています。その人らしく地域で暮らしていくために必要な社会的サポートや、家族と施設、家族と利用者といった関係をコーディネートします。入所者の受け入れ、入所者の日常的な相談、入所者の家族からの相談に応じ、利用者をサポートします。

老健に必ずいる専門職です。



リハビリ専門職

利用者に対する評価とリハビリ計画の作成、専門的リハビリの提供、多職種も含めて実践する生活機能向上プログラムの指導を行います。リハビリ専門職はそれぞれの専門性を活かし、PTは主に運動機能を、OTは主に精神心理機能を、STは主にコミュニケーションや嚥下機能を、維持・向上させるためのプログラムを、小集団・個別に実施します。老健には2名以上のリハビリ専門職が働いており、老健が持つリハビリ施設としての機能の中心的存在となっています。認知機能のスペシャリストとしての臨床心理士がいる老健もあります。



介護支援専門員
(ケアマネジャー)

介護保険利用者の希望を踏まえて介護サービスの利用方法などをコーディネートします。ケアマネジャーは他の職種と異なり、すでに介護・医療・福祉分野の資格を持っている人だけが資格試験に合格してなることができる専門職です。老健のケアマネジャーは、居宅介護支援事業所のケアマネジャーと連携を取り、サービスの選定・調整を行います。



介護職員

日常的なケアと他の専門職と協働して行う専門的なケアを行います。老健で働く職種の中でもっとも数が多く、移動・食事・清潔などに関する日常的なケアを提供する主役です。介護職員には、国家資格である介護福祉士と、介護職員初任者研修や実務者研修の資格保持者などがいます。また、外国人介護職員も働いており、異なる文化的背景を持つ介護スタッフが多様な視点やスキルを提供しています。



事務職員

老健の事務職は、施設の窓口機能、施設運営の基礎となる事務部門を扱います。事務職もケアチームの一員として活躍しています。



管理栄養士

利用者の栄養状態の維持・向上のために、食事に関するすべてのことをコーディネートします。栄養状態のアセスメントと維持・向上のためのプランづくり、状態像に合わせた食形態の設定などを、他職種と協働して行います。